

鑑賞会

日本フィル&サントリーホール にじくら



(c) Koji lida/ SUNTORY HALL

平日2時のクラシックコンサートシリーズ「にじくら」。俳優で校友の高橋克典氏がナビゲートする、大人のためのトーク付き名曲コンサートです。今回は、指揮は角田鋼亮氏、ヴァイオリンは前橋汀子氏という豪華な顔ぶれでお届けします。

日 時 9月2日(水)14時開演(13時20分開場)
場 所 サントリーホール
定 員 30名(申込者多数の場合は抽選)
参 加 費 6,200円(保険料込み)
申込締切 5月10日(日)
申込方法 下欄参照



(c) Koji lida/ SUNTORY HALL

国文学科会

文学講座(通年)

日本の美の再発見

- 1 山本ゆかり先生 法政大学・和光大学・多摩美術大学兼任講師。専門は浮世絵をはじめとした日本近世絵画史。著書に『上方風俗画の研究』『春画を旅する』
6月13日(土) 春画の魅力の再発見
春画は古い歴史があり、特に浮世絵で発展しました。春画の歴史と展開、美しさや面白さ、魅力を紹介します。
- 2 趙慶姫先生 青山学院大学特任教授。プロダクトデザイン、建築空間のアートを手がけ、光の表現をテーマに、個展で作品発表を行っている。
7月11日(土) 日本の造形美、デザインの源泉
近代以降、西洋から導入されたデザインという概念。その源泉が琳派、茶の湯にあると考え、日本特有の美意識を探ります。
- 3 浅川俊彦先生 東京大学特任講師。和の身体技法と運動学、体育科教育学を結び運動指導を探究。
9月12日(土) 日本の伝統的身体技法—自然の理に根ざした美
五輪選手の動きの美しさは歴史ある立ち居振る舞いに通ずる?…その鍵となる所作をご自身のからだで紐解いてみませんか。
- 4 佐藤かつら先生 青山学院大学文学部教授。専門は日本近世演劇、日本芸能史。著書に『歌舞伎の幕末・明治—小芝居の時代』がある。
10月10日(土) 歌舞伎の美—「自然」の表現
歌舞伎が山や川、木々などの日本の「自然」をどのように表現しているか、作品を鑑賞しながら考えてみます。
- 5 西山利佳先生 青山学院大学コミュニティ人間科学部教授。著書に『(共感)の現場検証 児童文学の読みを読む』(くろしお出版)他。
11月14日(土) 児童文学の美味しいことばを召し上げ
児童文学の言葉の変遷と、西山が「美味しい」と感じる近年の作品の表現に注目してご紹介できたらと思います。
- 6 伊藤かおり先生 東京学芸大学講師。青山学院女子短期大学国文学科卒業生。専門は夏目漱石を中心とした日本近代文学。
12月12日(土) 言文一致体が拓いた人間美—坪内逍遙から夏目漱石、『進撃の巨人』に至るまで
本講座では、近代日本語表現がいかに新しい人間美を浮かび上がらせてきたのかを見ていきます。
- 7 栗山元子先生 法政大学・実践女子大学兼任講師。『源氏物語』を中心とした平安文学を研究。
1月9日(土) 紫の上の「老い」と「美」
若菜巻以降の紫上像が、老いへの不安を抱えながらも、その美の不変が称賛されていくことの意味を考えます。
- 8 小林瑞乃先生 青山学院大学コミュニティ人間科学部教授。専門は日本近現代史、特に思想史・社会史・女性史が研究フィールドです。
3月6日(土) 柳宗悦における「美」と人間
民藝運動を提唱した柳宗悦の言説から、民衆の暮らしに息づく「美」と人間の在り方について考えていきます。

報告 春の文学散歩・秋の鑑賞会

国際子ども図書館(6/25)

大雨にもかかわらず、皆さんご参加くださいました。ガイドのお話を伺い、図書館の歴史的価値について理解が深まりました。



琉球古典芸能の美(11/29)

NYカーネギーホールを満席にした実力派の赤嶺姉妹。その琉球舞踊には、優美さの中に宿る力強さを感じました。輪島先生の解説や演者の方々のインタビューも加わり、心豊かなひと時を過ごせました。

申込方法
鑑賞会・文学講座(通年)

今回のお申込みはメールのみになります。以下の項目を明記の上、お申込みください。

①「鑑賞会希望」または「文学講座希望」
②氏名(ふりがな) ③住所④電話番号(携帯および自宅)⑤和暦卒業年⑥学科
両方にお申込みの場合も、お手数ですがそれぞれ別々のメールでお申込みください。

【申込・問合せ】

agwj.kokubun@gmail.com

時 間 13:30~15:30
場 所 スクーンメーカー記念館
セミナールーム
定 員 30名
会 費 12,000円(8回分)
申込方法 左欄参照

Webサイトでは、各先生からのメッセージを事前にご案内します。日時や場所が変更になる場合もありますので必ずご確認ください。単回の受付状況もお知らせします。
<https://www.alumni-aoyamagakuin.jp/aotan/activity/>

